

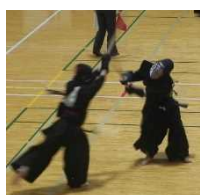
学校だより 校訓「創造」「感動」「鍛錬」

垂水市立垂水中央中学校

令和4年度 第5号（8月16日発行） 校長 亀山 浩一

音楽コンクール・県中学校総体

7月22日（金）の鹿児島県中学校音楽コンクールを皮切りに、運動部活動の県中学校総合体育大会等が実施され、本校から多くの生徒が出場しました。コロナ対応により無観客開催もありましたが、できるだけ多くの種目の応援に行きました。生徒の頑張る姿を見て、「元気と勇気と感動」をもらうことができました。特に、ここ最近出場していなかった剣道や初出場の男子バレー、吹奏楽部の「金賞」など垂水中央中学校の歴史に新たな1ページを開いてくれた部活動もありました。



そんな中で、県総体常連のソフトテニス部は、安定した力を発揮し、男子団体優勝、男女個人で九州大会出場を決めるなど素晴らしい結果を残してくれました。



垂水中央中学校大進撃

県総体を優勝し、九州総体に臨んだ男子ソフトテニス部が、九州大会で準優勝し、全国大会に出場することになりました。

男子団体は、1回戦で宮崎県代表妻ヶ丘中と対戦し、2組目が終わって1勝1敗。3組目が3-3のファイルになりましたが、粘り強く戦ってこのゲームを勝利しベスト8進出。まさに手に汗握る戦いでした。1回戦の難しさと九州大会のレベルの高さを感じました。準々決勝は、福岡県代表で九州大会常連の原中学校。この試合も2組目が終わって1勝1敗。3組目が落ち着いた試合展開で勝利し、ベスト4進出。準決勝は、熊本県代表の天水中学校。この試合も2組目が終わって1勝1敗。3組目が実力を発揮して決勝進出。決勝の福岡県代表吉富中学校には及びませんでしたが、準優勝で全国大会出場の切符を手に入れました。

個人戦では、男子は惜しくも予選敗退でしたが、女子の鎌田・森山ペアが予選リーグを危なげなく3連勝で決勝トーナメント進出。準々決勝で福岡県代表を、のびのびプレーの4-2で勝利し、ベスト4進出。準決勝は長崎県代表に敗れましたが、3位となり全国大会への切符を手に入れました。

ソフトテニス部男子団体と女子個人の鎌田・森山ペアは、8月19日（金）から北海道旭川市で行われる全国中学校体育大会に出場します。8月9日（火）には、垂水市尾脇雅弥市長に九州大会の結果報告と全国大会出場について表敬訪問しました。全国大会でも持てる力を全て出し切ってほしいものです。



技能教科の学習も

今年度から技能教科の定期テストを年2回（10月と2月）にしています。

これは、新学習指導要領が全面実施され、「知識と技能」を併せて評価するようになったこと、テストを減らすことにより授業時数を確保すること、音楽、美術、技術・家庭は週1時間であり、3年生の技術・家庭は10月で切り替わることによるテスト範囲の確保です。なお、知識面の評価が必要な場合は、授業の中で単元テストなどを実施しています。10月に9教科行われる第2回定期テストに向けて、入試科目だけでなく技能教科の学習を含めた1学期の総復習を、夏休み期間に取り組んでほしいものです。

表彰

正門横の横断幕

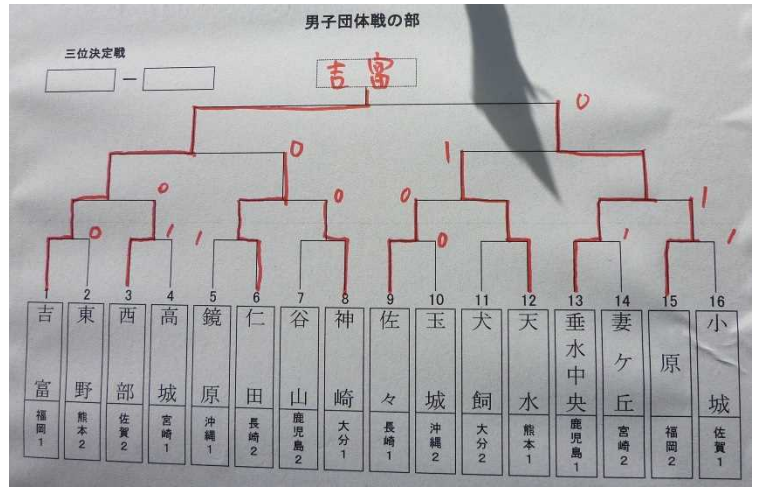
九州中学校総合体育大会 ソフトテニス競技

男子団体 第2位 垂水中央中学校 肝付・前田・美坂・深見・児玉・俣江・中馬・大山
女子個人 第3位 垂水中央中学校 鎌田優茉・森山夢彩ペア

鹿児島県中学校総合体育大会 ソフトテニス競技

男子団体 第1位 垂水中央中学校 肝付・前田・美坂・深見・児玉・俣江・中馬・大山
女子団体 第3位 垂水中央中学校 鎌田・森山・川畑・水迫・濱本・西村・隈元・増田
男子個人 第2位 垂水中央中学校 美坂瑛人・深見皐雅ペア
女子個人 第2位 垂水中央中学校 鎌田優茉・森山夢彩ペア

鹿児島県吹奏楽コンクール
金賞 垂水中央中学校



令和4年度九州中学校体育大会
第53回九州中学校ソフトテニス競技大会

九州中学校体育連盟(会長 藤田 隆) 九州ソフトテニス連盟(会長 藤田 隆)

主催 九州中学校体育連盟 九州ソフトテニス連盟
協賛 九州ソフトテニス連盟 九州中学校体育連盟
主審 福岡県中学校体育連盟 福岡ソフトテニス連盟
福岡中学校体育連盟



垂水中央 143
妻ヶ丘 413

垂水中央 043
原 410

天水 421
垂水中央 043



